

町会報

えひめ

2015

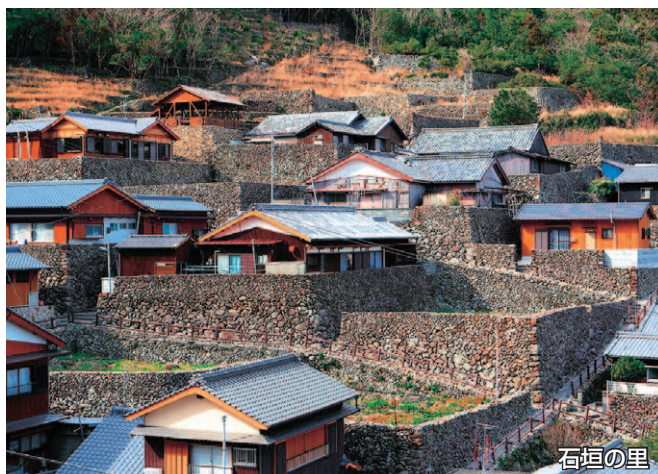
1

Vol.70

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



高茂岬



石垣の里



宇和海展望タワー

愛南町「石垣の里・高茂岬・宇和海展望タワー」

「石垣の里」台風や潮害から家や暮らしを守るため、入江の急斜面に城壁のよう
に石垣が積み上げられた「石垣の里」。その独特の景観は訪れる人々を魅了
します。

「高茂岬」愛媛の最南端に位置し、100mを超える断崖が続く高茂岬。晴れ
た日には、遠く九州を一望できることも。秋になると渡り鳥が羽を休め、白い
野路菊が咲き誇ります。

「宇和海展望タワー」馬瀬山山頂にそびえ立つ宇和海展望タワー。地上107m
の展望タワーは回転昇降式で、乗っているだけで、美しい宇和海など360度
の景色を眺望できます。タワーの麓には、日本に残る唯一の旧日本海軍戦闘機
「紫電改」の展示館もあります。

Contents

予告 町イチ！村イチ！2015	2~3
町村会・議長会定期総会順序	4
都道府県町村会正副会長交流会	4
随想 水産庁漁港漁場整備部 廣中渉太	5
全国監査委員協議会定期総会	6
町からのお知らせ	7
一 筆	8
1月の行事	8
編集後記	8

町イチ!村イチ!2015が開催されます

町村自慢の特産品やグルメ食材が東京に!

予告

9/22・23 東京国際フォーラムで



2014の会場風景



1. 開催概要

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| (1) 日 時 | 平成27年 9月22日(火)
9月23日(水) |
| (2) メイン会場 | 東京国際フォーラム
展示ホール1・2、ロビー・ギャラリ |
| 【施設概要】 | |
| ○展示ホール1・2 | 地下2階 5,000㎡ |
| 300小間程度(1小間…4㎡ 対面式) | |
| ○ロビー・ギャラリ | 地下1階 560㎡ |
| (3) サテライト会場 | 有楽町駅前地上広場 600㎡ |

2. 主な実施内容

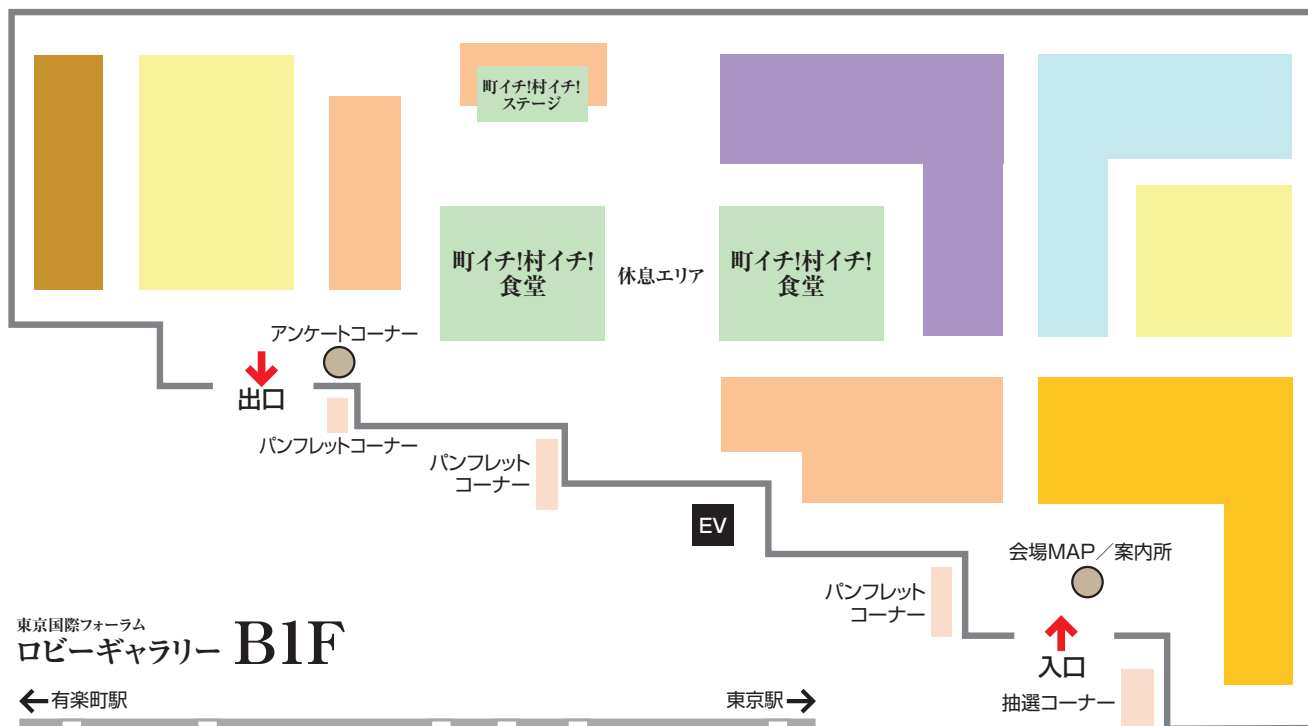
- | | | | | | | | | |
|------------------------|-----------------------|---------------------------------|------------------|---------------------------------------|--------------------------|-----------------|----------------------|------------------|
| (1) 特産品の販売 | (2) 各町村の自慢の逸品を展示・販売 | (3) 各町村のグルメ食材の調理・販売 | (4) 伝統工芸の実演・体験 | (5) 郷土芸能の披露 | (6) サテライト会場等で各町村の郷土芸能の披露 | (7) 観光パンフレットの展示 | (8) 各町村の観光パンフレット等の展示 | (9) ご当地キャラ等によるPR |
| (10) ステージ等でご当地キャラによるPR | (11) 「町イチ!村イチ!商談会」の開催 | (12) 町村の特産品の新たな販路開拓を目的とした商談会を開催 | (13) 移住・定住相談コーナー | (14) 移住・定住に関する町村の取組を相談窓口やセミナー、パネル等で紹介 | (15) その他 | | | |

3. 広報関係

読売新聞社の協力によるメディアを通じた広報の他、プレスリリース、ポスターの掲出、チラシの配布、ホームページでの情報発信を予定。

町イチ! 村イチ! 2015 会場イメージ

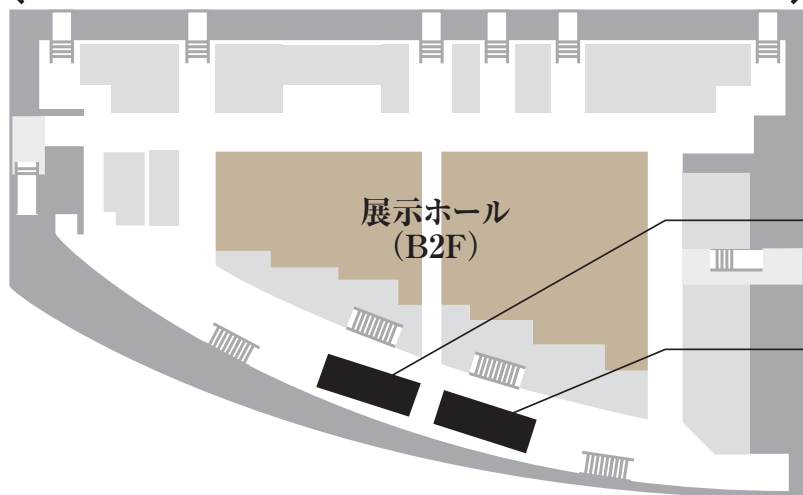
東京国際フォーラム
展示ホール B2F



東京国際フォーラム
ロビーギャラリー B1F

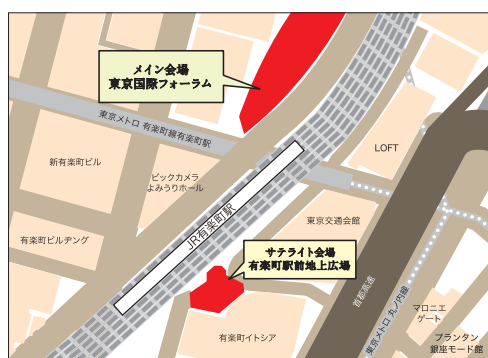
←有楽町駅

東京駅→



ご当地キャラクター 撮影コーナー
伝統工芸実演・体験コーナー
町イチ! 村イチ! マルシェ

移住・定住相談コーナー



アクセス

※メイン会場まで

JR 線

有楽町駅より徒歩 1 分
東京駅より徒歩 5 分

地下鉄

有楽町線：有楽町駅と B1F 地下コンコースにて連絡
日比谷線：銀座駅より徒歩 5 分
千代田線：二重橋前駅より徒歩 5 分
丸ノ内線：銀座駅より徒歩 5 分
銀座線：銀座駅より徒歩 7 分
有楽町線：有楽町駅より徒歩 7 分
三田線：日比谷駅より徒歩 5 分



町村会・議長会 定期総会順序

平成27年 2月17日(火)

於「松山全日空ホテル」

愛媛県町村会 第68回定期総会 本館4階 ダイアモンドボールルームⅠ	愛媛県町村議会議長会 第66回定期総会 本館4階 ダイアモンドボールルームⅡ
1 開会のことば 〈15時30分〜〉 2 会長あいさつ 愛媛県町村会会長 3 全国町村会長祝辞 全国町村会長【代理】 4 全国町村会長表彰伝達 5 議 事 (1) 平成26年会務報告 (2) 平成27年度愛媛県町村会 事業計画 (3) 平成27年度愛媛県町村会 会費の分賦方法 (4) 平成27年度愛媛県町村会 一般会計予算 (5) 平成27年度愛媛県町村会 特別会計予算 5 閉 会 〈16時20分〉	1 開会のことば 〈15時30分〜〉 2 会長あいさつ 愛媛県町村議会議長会会長 3 全国町村議会議長会表彰伝達 4 会議録署名人の指名 5 議 事 (1) 会務報告 (2) 平成25年度愛媛県町村議会議員 共済事業 特別会計 決算 (3) 平成27年度愛媛県町村議会議員 共済事業 特別会計 予算 (4) 平成25年度愛媛県町村議会議長会 一般会計 決算 (5) 平成27年度愛媛県町村議会議長会 会務運営方針及び事業計画 (6) 平成27年度愛媛県町村議会議長会 会費の分賦方法 (7) 平成27年度愛媛県町村議会議長会 一般会計 予算 6 閉会のことば 〈16時20分〉
○ 来賓祝辞 南館4階 エメラルドルーム 〈16時30分〜17時00分〉 1 愛媛県知事 2 愛媛県議会議長 3 来賓紹介（愛媛県市町振興課長・全国町村会長代理）	
○ 意見交換会 南館4階 エメラルドルーム 〈17時10分〜19時10分〉 1 愛媛県知事及び愛媛県議会議長 2 愛媛県市町振興課長及び全国町村会長 3 県下町長及び町議会議長	

都道府県町村会 正副会長交流会開く



全国町村会は、1月22日全国町村会館で「都道府県町村会正副会長交流会」を開催した。本会からは白石会長、稲本副会長及び事務局長が出席した。

会議は、藤原全国町村会長の挨拶に始まり、来賓のあかま二郎総務大臣政務官、蓬全国町村議会議長会長から祝辞があった。

表彰終了後、石破茂地方創生担当大臣から、地方創生について説明が行われた。次いで、時事通信社解説委員田崎史郎氏から「政局展望」と題する講演を聴講した。

最後に都道府県町村会の正副会長等と意見交換が行われ、盛会に終了した。

随 想

「伊方町での
漁村派遣研修を終えて」

水産庁 漁港漁場整備部

計画課計画班 廣 中 渉 太



水産庁では、総合職2年目の職員全員が1ヶ月間漁村にホームステイし、漁業を実際に体験する研修を行っています。私が9月25日～10月24日まで研修を行ったのは、愛媛県西宇和郡伊方町でした。佐田岬半島に位置する町で、北側は瀬戸内海に、南側は宇和海に面しています。

研修は中田水産という株式会社を営む中田明浩氏の元で行われました。会社は平成3年に設立されており、従業員数は15人、事業内容は漁業及び養殖業、それら水産生産物の加工もしています。去年は繁殖期であったため、従業員総出で深夜まで作業がおこなわれていたそうですが、この年はシラス漁は落ち着いており、昼の漁獲量から見切りをつけて漁を中断し、養殖魚の作業に集中するケースが比較的多かったようです。日曜日は社長のみが出動し、養殖魚の餌やりや各企業へ営業に向かう等していました。毎日働き詰めで、休憩や経営戦略の考案等はシラス漁

や養殖魚の餌やりの合間の時間を活用していることです。

勤務の内容は、シラス漁や養殖魚の管理、加工場での作業で、わたしは漁以外の作業に携わりました。養殖の作業は、餌の製造、餌やり、生簀の網換え等です。中田水産は自社で餌を製造しているという稀有な業者で、飼料代は売上原価に多大な影響を与える部分であるため、このコストを下げ、更には餌の栄養価を高めるという2つの効果が期待されます。一般的な養殖魚の餌である魚粉は近年価格高騰が進んでいるため、内製化により、この使用量を最低限に抑えています。また、餌の原料としてはハネ（商品にならない魚）やファミリールレストランや弁当屋、定食屋等での残り物を流用しています。基本的に人間の食べる物の方が栄養価が豊富で、格段に太る（出荷できる品質にまで成長する）からです。時々、シラス漁の過程でシラスの代わりにエビの稚魚が取れるときがありました。これは商品にはなりません。中田水産にとつては天然物のこれ以上無い餌の原料であるため、エビが取れた際は普段は漁に出ない加工場の方々も手伝い、冷凍用のケースに詰め続ける作業が発生しました。

エビのケース詰め作業もかなりの肉体労働でしたが、養殖魚の餌やり

も同様で、ケース一杯に餌を詰め込むと十数キロほどの重さとなり、何十ケースもボートに積み込み、生簀と往復する作業でした。腕に疲労を貯めないように持ち上げる時間を極力減らしたり短時間で餌を撒くためのコツが必要でした。しかし、餌を一気に撒き過ぎると水が濁り、魚が警戒して離れていき、餌が海底に沈んでしまつたため、生簀の中の様子も観察しつつ作業をしなければいけません。また、前述したように餌はコストに直接影響するもので、従業員の一人ひとりがその意識をもって作業をしていました。餌を沈めてしまふなんてことは絶対にしてはいけないことであるし、陸地にこぼしてしまつた餌の一つひとつも素手やちりとりで丁寧に救い上げていました。

加工場での作業は茹でたシラスを干し、箱詰めです。漁獲されたシラスの量がそのまま作業量となるため、日によって作業密度は違いました。釜茹でされたシラスはすぐに箱詰めされるわけではなく、いったん冷蔵庫へ運ばれ、一晩寝かせてからの作業となります。箱詰め作業はほとんど機械化されておらず、箱を作り、並べ、その上にシラスを撒き、重さを計量する工程はすべて手作業でした。資金面の問題で機械化に踏み込めないのかもしれないが、事業規模の点から設備投資に見合ったコスト削減の観点からの判断だと思います。なお、この過程で商品にならないものは廃棄せず、やはり養殖魚の餌の製造場へ回されます。

「漁業者」には「経営者」であるという認識が必要だと社長は語られていました。社長からは血気盛んな営業者のような印象を受けました。中田水産では漁獲したシラスや養殖

マダイを自社で保有する工場加工し、販売もしています。商品については、釜茹でシラスを乾燥させたちりめんじゃこや、これに桜エビやしそを混ぜたエビちりめん、しそちりめん等です。販売先は地元企業の東京を中心とした関東圏、インターネット販売も展開し、全国へと販売先を拡大しつつあります。また、スーパーマーケットではなく、コンビニ等の規模の大きな市場から開拓を試みており、それにより自社の商品に箔がつき、更なる市場の開拓を推進するという積極的な営業力が印象的でした。

しかし、このような積極性とは相反して、経営観は落ち着いているというか、達観しているように感じました。社長本人は、「まずは家族や従業員を養える程度の利益が必要」と語っており、大手企業とのコラボも、仮に事業が失敗した場合のリスクを分散させ、失敗させないように他企業が勝手に頑張ってもらおうという狙いと、自社での新たな設備投資を抑えるためでもありました。対外的には六次化を行っている企業ですが、根本的には原料屋に徹した経営観をもっているのが印象的でした。

この度の研修では、地元産業の特性や内外の繋がりが活かした経営が必要だと感じました。また、良い品質の魚・農作物を生産することは確かに大事なことです。それだけに従事してチャンス逃がす事態にならないよう、様々な業種の方との情報交換を積極的に行うことも必要です。また、行政としては現状の制度とその利用方法をもっと漁業者に周知することが出来れば、とも思います。

全国監査委員協議会定期総会

監査機能の充実と監査体制の強化を！

全国町村監査委員協議会の「第24回定期総会」が、1月16日、「全国町村議員会館会議室」で開催され、関係

県の会長、事務局長ら約60人が出席。本県からは片岡会長（内子町代表監査委員）及び事務局長が出席した。

総会は、榊田会長（徳島県那賀町代表監査委員）のあいさつに始まり、高

月副会長（岡山県矢掛町）を議長に選出し、左記のとおり進められた。

日程第1 議事録署名人の指名

日程第2 報告第1号 会務報告

会長から一年間の会務の状況の

報告があった。

日程第3 承認第1号「平成25年度全国町村監査委員協議会決算」

事務局から決算説明があり、異議なく承認された。

日程第4 議案第1号「平成27年度全国町村監査委員協議会事業計画及び予算」を議決。

日程第5 議案第2号「会則の一部改正」を原案のとおり決定。

日程第6 議案第3号「監査機能の強化に関する要望」を原案のとおり決定。

日程第7 議案第4号

「決議」を原案のとおり決定。

日程第8 協議第1号

「実行運動方法」を決定。

日程第9 選任第1号

「役員選任」

任期満了に伴う役員選挙を行い、新会長に

飛鳥伸一氏（山形県最上町）を選出した。

なお、総会前日の15日に幹事会が開催され、事務局長が出席。総会提出

案件の事前協議を行った。また、幹事会終了後に会長・事務局長意見交換会が開催され、出席した。

監査機能の強化に関する要望

すべての地方公共団体が自ら責任ある監査を実施するため、監査の独立性・専門性をさらに強化する必要がある。よって、下記事項の実現を強く要望する。

記

- 1 監査委員事務局の強化
監査体制を充実強化するため、監査委員事務局を必置制とし、事務局体制を整備すること。
- 2 監査委員の独立性の確保
監査の独立性を図るため、監査委員は議会において選任できるようにすること。
- 3 町村の実情に応じた監査制度の検討
監査制度の見直しにあたっては、町村の実情を踏まえた実効性のある制度となるよう、検討すること。

平成27年 1 月16日

全国町村監査委員協議会 第24回定期総会

第24回定期総会

全国町村監査委員協議会



第24回定期総会日程

日 時 平成27年 1 月16日（金）

午前10時開会

場 所 全国町村議員会館 2階会議室

- 〔議 事〕
- 日程第1 議事録署名人の指名
- 日程第2 報告第1号 会務報告
- 日程第3 承認第1号 平成25年度決算
- 日程第4 議案第1号
平成27年度事業計画及び収支予算
- 日程第5 議案第2号 会則の一部改正
- 日程第6 議案第3号
監査機能の強化に関する要望
- 日程第7 議案第4号 決議
- 日程第8 協議第5号 実行運動方法（案）
- 日程第9 選任第1号 役員の選任

決 議

われわれ町村監査委員は、厳しい町村財政の中、行政に対する住民の信頼を確保し、透明性のあるものとしていくため、日々研鑽を積み努力を重ねている。

しかしながら、町村における監査体制は、その課せられた義務と責任を十分に果たすには厳しい現状にある。

このため、研修、事務局体制の充実強化をはじめ、監査活動費の確保等監査機能の充実強化が緊急の課題である。

本日、ここに「全国町村監査委員協議会第24回定期総会」を開催し、町村監査委員相互の緊密な連携のもと、決意を新たに、下記事項の早期実現に向け、組織を挙げて邁進することを表明する。

記

- 1 監査機能の充実と監査体制を強化するため、監査事務局体制を整備する。
- 2 監査の充実を期するため、必要な監査活動費を確保し、監査委員の職務にふさわしい報酬とする。
- 3 全国の町村監査委員の声を結集するため、未加入団体の全国協議会への早期加入を促進する。

以上、決議する。

平成27年 1 月16日

全国町村監査委員協議会 第24回定期総会

町からの お知らせ

久万高原町

町中がひなまつり 7千体のひな人形

2月22日、久万町（くままち）商店街で久万高原町ひなまつり運営委員会主催による「第1回くままちひなまつり」のオープニングイベントと「第24回くまくるまるしえ（軽トラ市）」が同時開催されました。



民間主体による新たな取り組みとなったひなまつりには、約3万体のひな人形イベントで有名な徳島県勝浦町から、人形を約4500体譲り受け、ほか町内外から約2500体が集まりました。ひな人形は、久万町商店街の約800メートルの区間、約100カ所に商店街や、町商工会女性部、町連合会婦人会らにより飾り付けされました。古い倉庫を改修したメイン会場「あけぼの座」には約2千体が飾られ、高さ3・5メートルの見上げるほどのピラミッドに約800体が飾られています。来場者は「通りが歩きやすく、なわとび



や綱引き、カルタ取りなど創作ひな人形が並びおもしろい」と、会場では、住民グループが制作したテーマソング「まち並みひなまつり」が流れ、ひなまつりをいっそう盛り上げています。

毎月、第4日曜に遊食祭プロジェクトチームにより定期開催されている「くまくるまるしえ（軽トラ市）」に、今回は町内外の40台以上が店舗として並び、久万高原育ち燻った地鶏の焼き鳥や町産のあまごの塩焼き・ピザ、手作り雑貨などが販売されました。皆さんぜひ久万高原町へお越しください。

第1回 くままち ひなまつり

●日時 2月22日（日）4月26日（日）

●場所 久万町商店街

第26回 くまくるまるしえ（軽トラ市）

●日時 4月26日（日）9時～14時

●場所 久万町商店街



●お問い合わせ先
久万高原町商工会
TEL 0892-21-2061

この5年間で30万人の雇用をつくる。地方への移住促進のため希望者相談窓口「全国移住促進センター」の新設「地域おこし協力隊」拡充など等。また東京一極集中是正のための東京圏からの転出者を4万人増・転入者6万人減を目指す施策など各種戦略は華々しい。

歳入では、税収が56・6%を占め、久しぶりの税収増により54兆5250億円となる。新規国債発行は36兆630億円。地方交付税交付金は、15兆5357億円（特別会計分を合わせて16兆7548億円）と

一方、次世代にそのままの額を残してはならない借金、財政再建は生産性の上がる経済再生しかない。今日の経済環境が先の『バブルの前夜に良く似通っている』（某経済学者）と指摘されても……。今や、消費税引き上げ導入の延期もあったが、歳出の32・7%を占める少子高齢化による社会保障費の自然増は、なんら計算外でもなく想定外でもない。現実そのままの推移と結果であり、今さら驚愕に値するものではない。

しかし、長期債務残高（国・地方）の1035兆円見込み数字は、極めて多額であり厳しい。その中で今後借金返済をはじめとして、社会保障費の増は云うまでもない。さらに現今のような日本人的常（情）識、話し合いの論理が通用しない対外からの圧力には、それ相応の備え、強化が不可欠である。怠ってはならない。阪神淡路大震災から20年、東日本大震災から4年、日本列島が地震等地殻変動期に入った現下の防災対策は急を要する。さらに地球全体の異常気象による局地的な各種災害への備えなど、課題は山積である。

歳出予算執行の精査は、例外的ない取捨選択に極めて大きな意義がある。

「苦勞なくして、あがなわれ得る真に貴重なものは何一つとしてない」

・アデyson
イギリスの詩人

編集後記

- ▽5日＝2015年賀交歓会
 - ▽7日＝県人権対策協議会2015年賀交歓会
 - ▽13日＝第8回えひめ6次産業化推進チーム会議
 - ▽14日＝（一財）市町村議会議員公務災害補償等組合連絡会議
 - ▽15日＝平成26年度議長研修会（市町村アカデミー研修受講）市町村議会議員特別セミナー（16日まで）
 - ▽全国町村議会議長会連絡調整会議
 - ▽全国町村監査委員協議会幹事会、同会長・事務局長懇談会
 - ▽16日＝全国町村監査委員協議会第24回定期総会
 - ▽22日＝全国町村会長・会長代行打合せ、全国町村会正副会長会、（一財）全国自治協合理事会・全国町村職員生活協同組合理事会、（一財）全国自治協会評議員会、全国町村会理事會・都道府県会長会・全国町村職員生活協同組合総代会、都道府県町村会正副会長交流会、指定給水装置工事事業者研修会（日本水道協会愛媛県支部・愛媛県水道協会）
 - ▽23日＝全国退職手当組合協議会代表者会議、全国山村振興連盟支部事務局長会議
 - ▽24日＝砥部町合併10周年記念式典
 - ▽26日＝内外情勢調査会松山支部懇談会
 - ▽28日＝平成26年度県と市町の産業保健スタッフ連絡会、日本下水道事業団来局
 - ▽30日＝愛媛県町村議会議長会第4回定例会

今年も年が明けました。年末年始を振り返ると、いつも酔っ払っていったように思います。でも後悔も反省もありません。このうえなく不摂生な暮らしを続けているにもかかわらず、今のところ身体に異常はありません。年末の人間ドックも、ほぼ問題なし。有り難いことです。丈夫に産んでくれた両親に感謝しなければ親父が死んで7度目の正月。月日が経つのが早いなあ。

ある日の新聞に大和言葉の広告がありました。生粋の日本語を使うとして、「感動した」ばかり言っていないまぜんかの問いです。ぐっと来たなら「胸に迫る」、ずしんと来たなら「胸を打つ」、じわじわ来たなら「胸にしみる」。このように表現を使い分けてこころを伝えてみましょうというものです。ふーん、なるほど。

さて、問題です。次の問題を大和言葉で答えてください。○の中に「ひらがな」を入れてみましょう。

ご遠慮なく ↓ ○ ○ 置きなく
残念ながら ↓ ○ ○ む ○ ○ は
一生懸命 ↓ ○ まず ○ ○ まず
毎日 ↓ ○ ○ な ○ ○ な
普段 ↓ ○ ○ 日頃
答えは次号のお楽しみ。日本語つて
味わい深いですね。

今年は昭和でいうと90年。戦後70年になるんですね。くしくも、この会報も今月号で70号を迎えました。この会報の間、こんなにちまで各町の広報ご担当者様をはじめ関係各位に温かいご協力をいただいてきました。至らぬ点がたくさんあったと思いますがご容赦を。引き続き今年もお力添えをいただきますよう、よろしくお願ひします。